



開校150周年
明治7年開校
旭 覺

おおい



大井小150周年記念
キャラクター「サニーちゃん」

《学校の教育目標》 仲よくする子 考える子 たくましい子

「継続は力なり、経験は宝なり」

校長 抜井 由美子



校庭の銀杏の葉もやっと色づき始めました。冷たい風に舞い散る葉に本格的な冬の訪れを感じます。そのような中、子供たちは休み時間になると校庭へ飛び出して行き、元気いっぱい遊んでいます。

11月8日(金)、9日(土)の校内・公開音楽会では、多くの地域や保護者の皆様に子供たちの演奏を聞いていただくことができ、とても嬉しく思います。各学年で作成した曲目の表示は、どの学年もよくできており、曲に対する思いの強さが伝わってきます。音楽担当教諭は、この表示を音楽会が終わった後も大切にしまっているそうです。皆様のあたたかな拍手が子供たちの励みになりました。ありがとうございました。



11月21日(木)には、5年生がステラ・ウェストのホールで実施された市内音楽会に参加しました。指導講評の際に、指導者が言った「会場にいる全員で歌ってみよう。」という言葉に喜ぶ子供たちを見て、歌を歌うことを心から楽しんでいるのだと思いました。

11月11日(月)から3週間に亘って実施しました学校公開には、多くの保護者の皆様が来校してくださいました。ありがとうございました。子供たちの普段の様子や様々な教科の活動、近年の学校教育の変化も伝わりましたら幸いです。「十年ひと昔」と言われていましたが、今は1年間で3年や5年分位の変化を感じます。「令和の日本型教育」は、「個別最適な学び」と「協働的な学び」です。それには、児童が、自己調整をしながら学習をすすめていくことができる力の育成が大事です。児童自身が目標や計画を立て、学び方を工夫しながら学習の進捗状況を自己管理する、自立して学ぶ力を身に付ける学習も実践しています。個人面談では、お子様の成長に関して同じ方向を向いて進めていけるようお話ができるとよいと思います。

2学期も児童たちは一步一步成長してきました。毎日の積み重ねや経験によって身に付いた力は、財産です。今年も本校の教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします。